

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

本案件は、競争参加資格確認のための証明書等（以下、「証明書等」という。）の提出、入札を電子調達システム（G E P S）で行う対象案件です。

なお、本入札に係る落札及び契約締結は、当該調達に係る平成31年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。

平成31年3月4日

分任支出負担行為担当官

関東地方整備局

首都国道事務所長 甲斐 一洋

1 調達内容

(1) 業務件名

H31首都国道文書整理業務（電子調達システム対象案件）

(2) 調達案件の仕様等

本業務の概要は、以下のとおりとする。

・文書整理業務 1式

(3) 履行期間

契約の翌日から平成32年3月31日まで

(4) 履行場所

首都国道事務所外4カ所

1) 千葉県松戸市竹ヶ花86

首都国道事務所

2) 千葉県松戸市小山357（災害復旧資機材置場内）

小山書庫

3) 千葉縣市川市高谷2-9-25

市川国道出張所

4) 東京都葛飾区金町3-48-2

旧金町国道出張所

5) 東京都江戸川区春江町1-1-4

小松川建設監督官詰所

(5) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の10

8分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

原則として、当該入札の執行において入札執行回数は2回を限度とする。なお、当該入札回数までに落札者が決定しない場合は、原則として予算決算及び会計令第99条の2の規定に基づく随意契約には、移行しない。

(6) 電子調達システム（G E P S）の利用

- 1) 電子調達システムによる入札参加を希望する場合は、電子認証（ICカード）を取得していること。
- 2) 電子調達システムによりがたい場合は、証明書等とともに紙入札方式参加願を提出すること。

2 競争参加資格

(1) 入札参加者に要求される資格

1) 基本的要件

- ① 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- ② 平成31・32・33年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」のB又はC等級に格付けされた関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
なお、「競争参加者の資格に関する公示」（平成30年11月26日付官報）に記載されている時期及び場所で競争参加資格の申請を受け付ける。
- ③ 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（競争参加資格に関する公示に基づき②の競争参加資格を継続する為に必要な手続きをおこなった者を除く。）でないこと。
- ④ 証明書等の提出期限の日から開札の時までの期間に、関東地方整備局長から指名停止を受けていないこと。
- ⑤ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- ⑥ 本業務に事業協同組合として証明書等を提出した場合、その構成員は、単体として証明書等を提出することはできない。
- ⑦ 分任支出負担行為担当官から入札説明書の交付を受けた者であること、又は電子調達システムよりダウンロードした者であること。
- ⑧ 平成26年度以降に元請けとして完了した業務のうち、国の機関、地方公共団体又は独立行政法人等の発注した同種業務の契約実績が1件以上あり、当該業務が完了していることを証明した者であること。

同種業務とは、「公文書の保存に関する文書整理業務」かつ「公文書等の保存に関するデータベース保守業務」をいう。但し、上記業務は別業務であってもよい。

- ⑨ 主任技術者は、業務全般を掌握・管理し、業務の指揮監督を行うものとし、本業務に配置予定の主任技術者は、競争参加資格確認申請書提出時点で次に掲げる資格の保有者で、かつ、実績を有することを証明した者であること。

資格要件

「ファイリング・デザイナー検定２級」以上の資格を有する者であること。

実務経験

国の機関、地方公共団体又は独立行政法人等が発注した同種業務の技術者としての実務経験が３年以上の者であること。

同種業務とは、「公文書等の保存に関する文書整理業務」かつ「公文書等の保存に関するデータベース保守業務」をいう。但し、上記業務は別業務であってもよいが、それぞれの実務経験が３年以上であること。

また、競争参加資格確認申請書で提出した配置主任予定技術者を配置することとし、変更する場合は、同等以上の実務経験及び資格を有する者であることを証明し、監督職員に承認を得ること。

- ⑩ 担当技術者は、主任技術者の指示のもと各業務内容について作業を行うものとし、本業務に配置予定の担当技術者のうち１名以上は、競争参加資格確認申請書提出時点で次に掲げる資格の保有者で、かつ、実績を有することを証明した者であること。

資格要件

「ファイリング・デザイナー検定３級」以上の資格を有する者であること。

実務経験

国の機関、地方公共団体又は独立行政法人等が発注した同種業務の技術者としての実務経験が３年以上である者。

同種業務とは、「公文書等の保存に関する文書整理業務」かつ「公文書等の保存に関するデータベース保守業務」をいう。但し、上記業務は別業務であってもよいが、それぞれの実務経験が３年以上であること。

また、競争参加資格確認申請書で提出した配置予定担当技術者を配置し、履行場所において業務に従事することとし、変更する場合は、同等以上の実務経験及び資格を有する者であることを証明し、監督職員に承認を得ること。

なお、主任技術者と担当技術者を兼任することはできない。

- ⑪ 情報セキュリティ体制（情報セキュリティマネジメントシステム又はプライバシーマークの認証取得）を整えていること。

- ２) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（入札説明書参照）

３ 証明書等及び入札書の提出場所等

- (1) 電子調達システムのURL、証明書等・入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

政府電子調達システム(GEPS)

<https://www.geps.go.jp/>

〒271-0072

千葉県松戸市竹ヶ花 8 6

関東地方整備局 首都国道事務所 経理課 契約係

電話 047-362-4112

FAX 047-362-6190

- (2) 紙入札方式による証明書等・入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

上記(1)の問い合わせ先と同じ

- (3) 入札説明書の交付期間、交付場所及び交付方法

1) 入札説明書を電子調達システムにより交付する。交付期間は平成31年3月4日から平成31年4月8日までとする。

2) やむを得ない事由により、上記交付方法による入手ができない入札参加希望者に対しては、記録媒体（CD-R等、USBは不可）を上記(1)に持参又は郵送することにより電子データを交付する。持参による場合は、上記(1)に記録媒体を持参すること。郵送による場合は、上記(1)に記録媒体、返信用の封筒（切手を貼付）、入札参加希望者の連絡先がわかるものを同封すること。受付期間は平成31年3月4日から平成31年4月5日までの土曜日、日曜日及び休日等（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く毎日、8時30分から17時15分まで（最終日は16時まで）とする。

- (4) 電子調達システムによる証明書等の提出期限、紙入札による証明書等の提出期限
平成31年3月19日 13時00分

- (5) 電子調達システムによる入札書の提出期限、紙入札による入札書の提出期限
平成31年4月5日 16時00分

- (6) 開札の日時及び場所

平成31年4月8日 10時00分

千葉県松戸市竹ヶ花 8 6

関東地方整備局 首都国道事務所 経理課

なお、これらの日時までに平成31年度予算の執行が可能とならない場合には、別途連絡する日時とする。

4 その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

- (2) 入札保証金及び契約保証金
免除。

- (3) 入札者に要求される事項

1) 電子調達システムにより参加を希望する者は、証明書等を3(4)の提出期限までに、

3 (1)に示すURLに提出しなければならない。

2) 紙入札方式により参加を希望する者は、必要な証明書等を3 (4)の提出期限までに、3 (2)に示す場所に持参又は書留郵便等（書留郵便及び「民間事業者による信書の送達に関する法律」（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便のうち、引き受け及び配達記録をした信書便をいう。）により提出しなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格を有しない者のした入札、証明書等に虚偽の記載をした者のした入札、入札に関する条件に違反した入札は無効とする。（入札説明書、関東地方整備局競争契約入札心得、一般競争入札（電子調達システム）に際しての注意事項参照）

(5) 契約書の作成の要否
要。

(6) 落札者の決定方法

予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(7) 手続きにおける交渉の有無
無。

(8) 詳細は入札説明書による。